横浜市立勝田小学校 学校だより

のびるたけの子

７月号
令和5年6月30日

学校教育目標
【知】自ら進んで課題や問題に取り組み、積極的に学び続ける子を育てます。
【徳】友達のよさを認め、自他を尊重できる子を育てます。
【体】健やかな心と体を育み、自他の生命や健康を大切にする子を育てます。
【公】社会の一員としてお互いに助け合い、社会のために行動する子を育てます。
【開】人とのコミュニケーションを通して、社会への視野を広げ、共に生きる心を育てます。

よりよい教育活動を目指して

校長　石澤　康史

勝田ファイヤースポーツフェス、今年度は内容を変更して実施しましたが、多くの方々のご協力のおかげで無事に終えることができました。保護者の皆様からは子どもたちの健康管理へのご配慮、持ち物の準備、駐輪・駐車・喫煙などルールやマナーの順守、そして温かな応援をたくさんいただきました。PTA、おやじの会の皆様からは、準備段階から当日の片付けまでお手伝いをいただきました。地域の皆様からは、休日の朝の登校見守り、会場周辺での騒音等へのご理解、強い日差しの暑い中での応援をいただきました。早渕中学校の皆様には、会場使用だけでなく、様々な備品の借用、部活動の変更等にもご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

ところで、勝田ファイヤースポーツフェスの３つのねらい、「仲間づくり」「主体的な活動」「体力づくり」は達成できたのでしょうか。異学年で行う競技や、応援合戦は大いに盛り上がったと感じております。６年生の演技「ソーラン節」も見応えがあり大きな拍手をいただきました。「仲間づくり」については、クラスの仲間だけでなく、学年を超えた仲間づくりにも迫れた子どもがたくさんいたようです。各クラスで行われた振り返りでは、子どもたちが何かしらの成長をとげたことが、各担任に感じられました。

さて、運動交流会同様、他の行事や日々の教育活動にも見直しや改善を続けています。今年度の６年生の宿泊体験学習は１泊２日に変更して行う予定です。引き続き４年生、５年生、６年生、個別支援学級の宿泊体験学習は見直し、改善を続けてまいります。宿泊体験学習は９月から準備が本格的に始まります。何をねらって行うのか、子どもたちもしっかり理解して当日を迎えたいと思います。

４０分授業は導入後３か月が過ぎました。子どもたちも少しずつ新しい時間割にも慣れてきた様子です。子どもたちにとってより良い学習や生活環境になるよう引き続き取り組んでまいります。７月には保護者の皆様に今年度の本校の教育活動についてのアンケートを取る予定です。この３か月間にお気付きになったことをお答えくださるようお願いいたします。

本校は令和5年度創立55周年を迎えます。